校訓　自主自律
学ぶ意欲
思いやる心
行動する力
学校教育目標
気づき 考え 実行する
心豊かな生徒

大地のけやき

第２４号　平成３１年２月８日　川越市立寺尾中学校長　福田和子

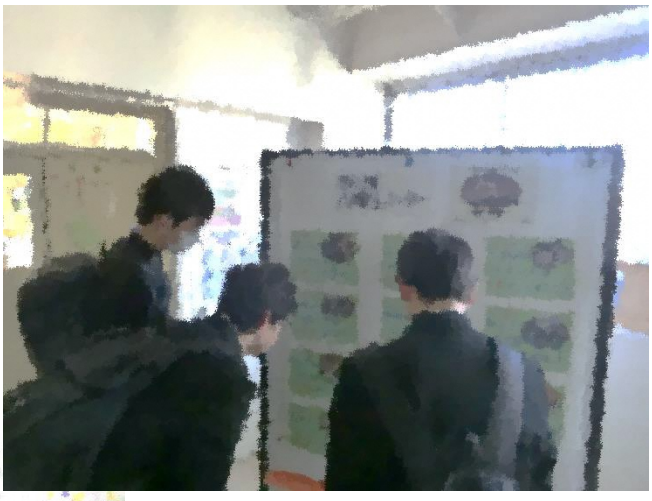
「教育が一人前の社会人をつくる」家庭や地域の願いに応える「守･破･離」の寺尾中三ヵ年教育

１２月に保護者の皆様にご提出いただいた寺尾中学校学校評価の結果をお知らせします。

２０項目全体の平均は、８７．７％で昨年度８６．７％から１．０ポイント達成率が上がりました。また、達成率が９０％以上の項目数は、５項目から９項目に増加しました。しかし、８０％未満の項目が、２項目あることを真摯に受け止め、今後の教育活動の改善をすすめてまいります。

項目	No	項　目 達成率:「1:そう思う」「2:どちらかというとそう思う」の割合⇒	達成率 H29	達成率 H30
1 組織運営	1	「教育が一人前の社会人をつくる」「守(基礎基本１年)･破(自主自律２年)･離(集大成３年)」「洗心無言清掃」の取り組みを通して学校教育目標「気づき 考え 実行する 心豊かな生徒」の達成に向けた学校づくりを進めている。	90.5%	87.9%
	2	体罰事故、経理事故等の教職員の不祥事防止に向けて学校全体で取り組んでいる。＊毎日の朝の職員打合での呼びかけ、毎月の教員研修会の実施	85.9%	84.2%
	3	川越市メール配信を利用し、緊急災害時の対応等、事故防止に向けて学校全体で取り組んでいる。＊教員研修（ＡＥＤ，エピペン等）を実施	82.0%	91.7%
	4	環境美化に努め、施設設備の適切な管理を行っている。＊安全点検、除草、花植え、掲示物の整備等	96.6%	95.1%
2 教育課程・学習	5	教育活動の充実改善を行っている。 ＊年間行事計画、シラバスの配布、保護者会での説明等	85.4%	91.4%
	6	基礎学力の向上を図るために、「家庭学習ノート」「てらりんぴっく」等を通して「読む・書く・計算」の指導や取組を工夫している。	83.4%	85.3%
	7	毎時間の授業で「目標」提示「まとめ」を行い、思考力･判断力･表現力の育成に向けた授業改善に取り組んでいる。	81.3%	79.1%
	8	授業時のあいさつ等、学習のルールを定めて落ち着いた授業を進めている。＊小中で連携して「学習面」「生活面」を指導	88.5%	89.4%
	9	体力向上に向け、体育の授業や昼休みの校庭利用、部活動等の指導、健康教育に取り組んでいる。＊自分で健康管理ができる指導「歯科保健指導」(１年)「救急救命講座」(２年)「性に関する指導」(３年)	90.2%	87.7%
3 生徒指導	10	「生徒会活動」を中心とした「あいさつ運動」等を通して豊かな心を育むための適切な取組を行っている。	85.7%	90.6%
	11	「非行防止教室」（ＳＮＳの適切な利用、薬物乱用防止）「学級指導」等を通して規範意識を高める指導や取組を工夫して行っている。	87.6%	84.4%
	12	いじめや差別をゆるさない態度を育て、お互いのよさを認め合える取組を充実させるため、生徒会活動と連携を図って取り組んでいる。	83.7%	79.2%
4 家庭地域連携	13	開かれた学校づくりを目指し、家庭地域へ学校だより「大地のけやき」の配布、ホームページの更新、メール配信等で情報提供を行っている。	92.9%	90.1%
	14	「文化体験講座」(全学年)「いのちの講座」(３年)「救急救命講座」(２年)「社会体験」(１年)等、積極的に地域の事業所、人材を授業等に活用している。	79.2%	91.1%
	15	「ネットワーク会議」「民生委員等会議」「地区懇談会」「土曜公開」「保護者会」「家庭訪問」「三者面談」等を利用し家庭地域と連携して課題解決を行っている。	80.4%	90.2%
5 その他	16	「わたしの授業」わかる授業･楽しい授業･主体的な授業行うための研究を行っている。10 月 23 日(火)全教員による研究発表を行った。	80.0%	80.4%
	17	道徳の授業、進路の学習を通して「豊かな心の育成」と「自己実現の支援」に取り組んでいる。	87.0%	81.3%
	18	話し合い活動を多く取り入れ、望ましい集団作りに向け、自主的･自治的な活動、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動を推進している。＊生徒会活動、委員会活動の推進	87.9%	88.0%
	19	学校・家庭・地域との連携の強化を図るために小学校との連携、高階地区９の小中学校の連絡会、授業交流会を通して連携を進めている。	86.3%	90.7%
	20	「洗心無言清掃」、「地域清掃」を行い、安全･安心で潤いのある環境づくりを学校内外で積極的に取り組んでいる。	98.6%	95.6%

学校生活の様子から



寺尾中生徒が作成した「人権カレンダー」が完成しました。
次号で紹介します。
読み聞かせボランティア「まきの木」の今年度の活動も残り少なくなりました。この時間は、ほっとする「ひととき」かもしれません。

毎朝の「あいさつ運動」は、各専門委員会で担当しています。最近では、少しずつ寒さも和らぎ「おはようございます。」の声掛けも元気に聞こえます。

インフルエンザの影響もほぼ、なくなり部活動の朝練習も寒い中ですが、各部で工夫して取り組んでいます。
毎日の練習の積み重ね、寒い冬の時期にどのように練習に取り組むかということが、このあとの大会等の結果に大きく関わってきます。この時期を乗り越え、大きな成果を掴み取れるよう期待しています。